

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2023年4月25日

大分県知事 殿

提出者

住 所 大分県杵築市大字守江2ノ2964番地1

氏 名 株式会社大分宇部 杵築工場

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

代表取締役 浅井 修

電話番号 0978-63-9311

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

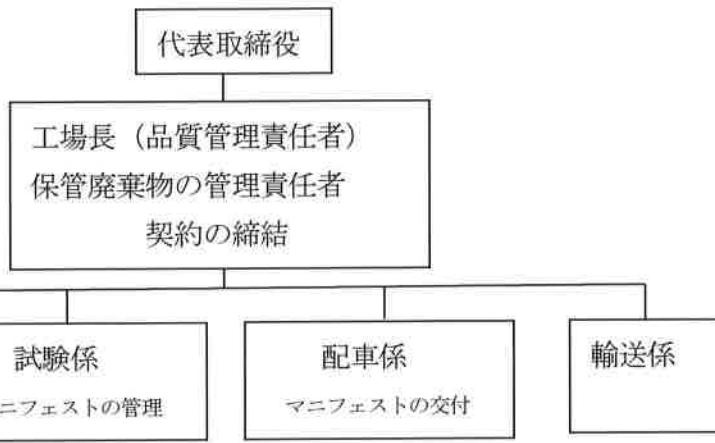
事業場の名称	株式会社大分宇部 杵築工場
事業場の所在地	大分県杵築市大字守江2ノ2964番地1
計画期間	2023年4月1日～2024年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	窯業・土石製品製造業
②事業の規模	5000万円 (資本金)
③従業員数	12人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	(コンクリート殻) 産業廃棄物発生→産業廃棄物収集運搬業者【(株)共同運輸と契約】に運搬を依頼→産業廃棄物処理業者【宮迫建設(株)と契約】によって処分する。 (汚泥(生コンスラッジ)) 産業廃棄物発生→産業廃棄物収集運搬業者【三原物流(株)と契約】に運搬を依頼→産業廃棄物処理業者【UBE三菱セメント(株) 荏田セメント工場】によって処分する。



(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート殻	汚泥（生コンスラッジ）
② 計画	排 出 量	1,658.68 t	1,298.28 t
	<p>（これまでに実施した取組）</p> <ol style="list-style-type: none"> 戻りコンの抑制（コンクリート殻） 乾燥率を上げる（汚泥（生コンスラッジ）） <p>※5ヶ年計画で、これまで野積されてきたコンクリート殻、生コンスラッジを処分する予定</p>		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート殻	汚泥（生コンスラッジ）
② 計画	排 出 量	1700 t	1600 t
	<p>（今後実施する予定の取組）</p> <ol style="list-style-type: none"> 生コンクリート納入現場との連絡を密にし、戻りコンの抑制に努める。 脱水機を設置したため、スラッジケーキにすることにより乾燥率があがり体積も減少できる。 		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	<p>（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> コンクリート殻を【宮迫建設㈱】によって処分する。 汚泥（生コンスラッジ）を【UBE三菱セメント（株）苅田セメント工場】で処分する。
②計画	<p>（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> コンクリート殻を【宮迫建設㈱】によって処分する。 スラッジ水脱水機を設置したため、スラッジケーキとなった。よって発生するスラッジは体積が多少なりとも減少に転ずる。 汚泥（生コンスラッジ）を【UBE三菱セメント（株）苅田セメント工場】によって処分する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（ 年度）実績】	
①現状	産業廃棄物の種類
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量
(これまでに実施した取組)	
該当なし	
【目標】	
②計画	産業廃棄物の種類
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量
(今後実施する予定の取組)	
該当なし	

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（ 年度）実績】	
①現状	産業廃棄物の種類
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量
(これまでに実施した取組)	
該当なし	
【目標】	
②計画	産業廃棄物の種類
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量
(今後実施する予定の取組)	
該当なし	

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（ 年度）実績】		
産業廃棄物の種類		
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) 該当なし		

【目標】		
産業廃棄物の種類		
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) 該当なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（ 2022年度）実績】		
産業廃棄物の種類	コンクリート殻	汚泥（生コンスラッジ）
全処理委託量	1,658.68 t	1,289.28 t
優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
再生利用業者への 処理委託量	1,658.68 t	1,289.28 t
認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組) ・納入現場との連絡を密にし、戻りコンの抑制 ・スラッジ水脱水機の設置によるスラッジ体積の減少化		

		【目標】	
		産業廃棄物の種類	コンクリート殻 汚泥（生コンスラッジ）
		全処理委託量	t t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t t
		再生利用業者への 処理委託量	1700 t 1600 t
		認定熱回収業者への 処理委託量	t t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t t
(今後実施する予定の取組)		<ul style="list-style-type: none"> ・5ヶ年計画だったが、処分が終了するまで、計画を実施する ・引き続き納入現場との連絡をより密にし、戻りコンの抑制 	
※事務処理欄			